

## 小さな意識が、変える未来。

### 知ることが第一歩

三芳太陽の家や、むさしの作業所のように、障がいのある人が生産活動などを行う事業所は全国で1万7千750か所(※)あります。障がいのあるなしに関わらず、誰もが社会の一員として共に生きるために「まずは、いきいきと働いている姿を知ってもらえたらうれしいです」と話すのは三芳太陽の家の皆さん。身近な地域でどんな人が働いているのかを知ることが、町の人や産業をもっと元気にするための第一歩にもなります。

### 小さな意識が未来を変える

エシカル消費の第一歩も知ることから始まります。身の回りの出来事や世界の課題などを知ること、生活の意識がちよっとだけ変わるかもしれない。例えば、壊れたものを修理して使うことや、ごみを正しく分別することもエシカル消費の一つ。一人ひとりの消費は小さくても、その積み重ねが世界を良くするための力になります。この冬は小さなことからエシカル消費を始めてみませんか。

※【引用】厚生労働省ホームページ：障害者の就労支援について（就労継続支援A型・B型事業所の合計数 令和3年1月）

## 小 すぐにできる！ 小さなエシカル消費

みんなに優しい消費を実現するために、自分にできることを考えてみましょう。小さな積み重ねがきっと未来への力になります。

01



人に  
優しい消費

- 障がい者支援の商品
- 寄付付きの商品
- フェアトレードの商品

02



社会に  
優しい消費

- 買占め・貯めをしない
- みんなでエシカル消費
- 海外の問題を知る

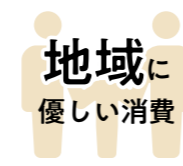
03



環境に  
優しい消費

- エコバッグを使う
- 食品ロスを減らす
- 水・電気を大切に

04



地域に  
優しい消費

- 地元で買い物をする
- 被災地支援の商品
- 地域の伝統工芸品

【参考】消費者庁ホームページ：エシカル消費とは・みんなの未来にエシカル消費

TOPIC

### 12/3～9は 障がい者週間

手話動画も  
見てね！  
(P22)



障がいへの理解を深める「あいさポーター研修」を開催しています。詳しくはP17をご覧ください。



### エスディージーズ SDGsの 達成をめざそう



「つくる責任  
つかう責任」

エシカル消費を実践することで、国連総会で決められた国際目標SDGsの達成につながります。



エシカルミヨシ

## 共に生きる未来へ

一人ひとりがエシカル消費を意識することで、世界の未来をもっと良くすることにつながります。みんなで生きる未来への、第一歩を踏み出しませんか？

【写真】「フラワーショップふれんず」の店員と職員。季節の花を取り揃えてお待ちしております。